

自己紹介

	目標以上を達成（4点）	目標を達成（3点）	目標達成まであと一歩（2点）	さらなる努力を要す（1点）
アイコンタクト	メモを見ることはあっても話すときは常にカメラ視線である。	ときどきメモを見るがだいたいカメラ視線で話せる。	カメラを見ることもあるが、頻繁にメモに目をやっている。	メモを見てばかりで、カメラをほとんど見ない。
音声(x2)	明瞭な発音で、声も大きい。内容がはっきりと伝わる。	明瞭な発音。言っていることはすべてわかる。	明瞭さに少し欠ける。ところどころ聞き取れない。	明瞭さに問題があって、何を言っているのかわからないところが多い。
語彙と文型の正確さ	使用している文型も語彙も全て正確で誤りがない。	少し誤りはあるものの使用している文型も語彙もほとんど正確である。	文型や語彙に誤りが少ない。	文型や語彙に誤りがけっこうある。
既習項目の活用(x3)	既習の表現を、たっぷりと、しかもうまく組み合わせて活用し、「なるほどその手があったか」と思わせる。	既習の表現を無理なくたくさん活用している。	少し無理はあっても、既習の表現をできるだけ活用しようとしている。	既習の表現を十分に活用しているとはいえないか、使いかたに無理がある。
話題の展開	話題が自然に展開する構成がいくつか見られる。	自然に話題を展開する構成を試みて成功している。	少し不自然でも話題を展開する構成を試みている。	話題を展開する試みが見られない。

応答テスト

	目標を達成（3点）	目標達成まであと一歩（2点）	さらなる努力を要す（1点）
言うべき内容が頭に入っていたか	文字を確認したら顔を上げて、相手を見て答えていた。	ときどき文字を見ながら答えていた。	ずっと文字を見ながら答えていた。
滑らかに答えられたか	言い直しはあっても、よどみなく答えられた。	ちょっとつかえたりした。	頻繁につかえた。
ちゃんと内容が伝わる発音か	明瞭な音声で、答えている内容がちゃんと伝わった。	少し発音が不正確で何を言っているか伝わらないところがあった。	何を言っているのか伝わらないところが多かった。
聞いた内容と合致する答えができたか	言っている内容は前後にぴったり合っていた。	言っている内容は前後にちょっと合っておらず、惜しかった。	言っている内容は前後に合っておらず、頓珍漢だった。

インタビュー

	目標以上を達成（4点）	目標を達成（3点）	目標達成まであと一步（2点）	さらなる努力を要す（1点）
話していることば	音声はとても明瞭で、伝えたい内容がよくわかり、十分に練習したことがよくわかる。	音声はだいたい明瞭で、伝えたい内容もだいたいわかった。練習した成果が見られる。	ところどころ音声不明瞭で、何を言いたいかわからないところがある。	音声に不明瞭なところが多く、何を言いたいかわからないところが多い。
態度	終始にこやかで友好的な態度で好感がもてる。	だいたいにおいて、にこやかで友好的な態度であろうという努力が見られ、好感がもてる。	にこやかで友好的な態度であろうと努力しているが、ときどき照れ笑いや日本語の独り言が混じってしまっている。	にこやかで友好的な態度であろうという努力が見られない。照れ笑い、日本語の独り言・呪詛などが頻繁に現れる、
礼儀	インタビューを始めるときの声かけ、最後のお礼などを、きちんと相手を見て、感情を込めて言っている。	インタビューを始めるときの声かけ、最後のお礼などを、相手を見て感情を込めて言おうと努力している。	インタビューを始めるときの声かけ、最後のお礼などを、一応言っているが、口先だけである。	インタビューを始めるときの声かけ、最後のお礼などが言えていないところがある。
アイコンタクト	メモに目をやることはあっても、話すときと聞くときは必ず相手を見ている。	ときどきメモを見るが、話すときと聞くときにはできるだけ相手を見るよう努力している。	メモやよそを見ながら聞いたり話したりすることが多い。	ほとんど相手を見ずに、メモやよそを見てインタビューをしている。
インタビューのマネジメント	始めと終わりの挨拶、相手の名前を尋ねること、わからない箇所の聞き返しなども含め、中国語だけでインタビューを完遂している。	インタビューを完遂するために、少し日本語の助けを借りた。	身振り手振りや文字の助けも借りているが、日本語を使わずにインタビューを完遂している。	重要な部分ではかなり日本語による助けを必要とした。
取得した情報の報告	必要な情報を十分以上に得て報告している。形式・言語の指定を遵守し瑕疵がない。	必要な情報を形式・言語の指定にだいたい沿った形で報告している。	必要な情報が欠けているところが1~2ヶ所あるか、指定した形式・言語になっていないところがある。	必要な情報がところどころ欠けているか、指定の形式・言語とかなりずれている。
インタビューの結果に対する洞察	考察やコメントは独創的ですぐれた洞察が見られる。	考察やコメントは妥当であり、まじめに課題に取り組んだことがわかる。	考察やコメントにはややおかしいところもあるが、まじめに考えようとしていることがわかる。	考察やコメントに見るべきものがなく、まじめに考える態度が見られない。

翻訳{1}

	目標以上を達成（4点）	目標を達成（3点）	目標達成まであと一歩（2点）	さらなる努力を要す（1点）
情報の媒介	原文の持つ情報のみではなく、細かいニュアンスもきちんと伝えている。	原文の持つ情報をきちんと伝えている。	原文の持つ情報が少し伝わっていないところがある。	原文の持つ情報が伝わっていないところはいくつかある。
個々の文の表現の自然さ	日本語として自然な文になっている上に、状況に合わせた訳語の選択がされている。	日本語として自然であり、訳語の選択にも工夫が見られる。	日本語としてどこか不自然なところがある。	日本語としておかしい。
テキストの構成技術（文と文のつなぎ、視点の保持、指示語、照応表現、省略…）	日本語の習慣に則って工夫され、極めて自然で滑らかで感心させられる。	日本語の習慣に合っていて、自然である。	日本語の習慣に合わせようと工夫している。	日本語の習慣に合わせようという工夫が見られない。

翻訳{2}（植村麻紀子）

	目標以上を達成（5点）	目標を達成（4点）	目標達成まであと一歩（3点）	さらなる努力を要す（2点）
正確さ	文の構造や各語句の使い方を正しく理解し、正確に翻訳している。	文の構造や各語句の使い方を理解し、ほぼ正確に翻訳している。	文の構造や各語句の使い方を正しく理解できていないところがある。	文の構造や各語句の使い方を正しく理解していないところが多い（5カ所以上）。
わかりやすさ	わかりやすく自然な日本語に翻訳している。文と文のつなぎが滑らかで、文章全体の構成が明晰である。	わかりやすく自然な日本語に翻訳している。文章全体の構成はほぼ明晰である。	わかりやすさや自然さに欠けるところがある。	文章全体の構成が明晰でなく、表現もわかりやすさや自然さに欠ける。
正書法	文字や句読点の用法、日本語の中に中国語を混在させるときの書き方などに間違いがない。	文字や句読点の用法、日本語の中に中国語を混在させるときの書き方などに若干間違いがあるが、内容を理解するには問題ない。	文字や句読点の用法、日本語の中に中国語を混在させるときの書き方などに間違いがしばしば見られる。	文字や句読点の用法、日本語の中に中国語を混在させるときの書き方などに間違いが多く、内容理解の妨げになっている。
スタイル	原文のTPOをきちんと理解し、それに合った文体、表現を用いている。	原文のTPOを理解し、ほぼそれに合った文体、表現を用いている。	原文のTPOはほぼ理解しているが、それに合った文体、表現とはいえないところがある。	原文のTPOへの理解に欠け、それに合った文体、表現を用いていない。

学校紹介動画（祭貴貴美子）

	目標以上に達成（4点）	目標を達成（3点）	目標達成まであと少し！（2点）	目標達成まで努力が必要（1点）
台本の中国語	動画にあった台本であり、表現も豊かで、説明がわかりやすい。	動画にあった台本であり、説明がわかりやすい。	動画と説明に少し食い違いが見られるが、説明はおおむね分かる。	動画と説明が合っておらず、説明がわかりにくい。
中国語の表現	声調、発音に気をつけて、中国語らしい発音ができている。はっきりした大きな声で聞き取りやすい。	声調や発音の正確さは少し欠けるが、中国語らしい発音を心がけ、はっきりした大きな声で、聞き取りやすい。	声調や発音の正確さは欠けるが中国語らしい発音をしようと努力が見られる。声は大きくて、聞き取りやすい。	声調や発音の正確さに欠ける。声が小さい。
動画の内容と見やすさ	テーマに合った内容で、人物の動きや構成のバランスがよく、非常に見やすい。発表を非常にわかりやすいものになっている。	テーマに合った内容で、人物の動きや構成のバランスがよく、見やすい。発表をわかりやすいものになっている。	テーマに合った内容だが、人物の動きや構成のバランスが少しわかりづらい。発表をわかりやすいものになっている。	内容がテーマに合っておらず、わかりにくい。発表の内容を助けるものになっていない。
アイコンタクト	台本を見ることなく、常にアイコンタクトを保ち、表情も豊かである。聴衆に伝えようと努力している。	時々台本を見るが、聴衆とアイコンタクトを保ち、表情も豊かである。聴衆に伝えようと努力している。	ほとんどアイコンタクトができず、台本を読んでいることが多い。聴衆に伝えようとする努力が少し足りない。	聴衆とのアイコンタクトはなく、常に台本を読んでいる。聴衆に伝えようとする努力があまり見られない。
協働作業	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集など、全ての過程において、グループのメンバーと話し合い、協力しながら作業ができた。	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集など、グループのメンバーとの話し合いや協力がおおむねできた。	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集など一部の過程で、グループのメンバーとの話し合いや協力できた。	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集などの過程で、グループのメンバーとの話し合いや協力しながらの作業が全くできなかった。

協働作業

	目標以上を達成	目標を達成	目標達成まであと少し	さらなる努力を
作業への参加態度	あらゆる作業に積極的に協力してくれただけではなく、リーダーシップを発揮して作業をリードした。	すべての作業に積極的に参加し、任務の遂行に貢献した。	作業のえり好みをして、好きなことには関与したが、興味をもてないことには参加しなかった。	どの作業にも、進んで参加しようと思わず、さぼっていることが多かった。
アイデア出しによる貢献	常に有益なアイデアを出してくれ、成果をあげるのに貢献した。	いろいろなアイデアを出してくれた。	ときどきはアイデアを出してくれた。	ほとんどアイデアを出してくれなかった。

ツアープラン

	目標以上を達成（4点）	目標を達成（3点）	目標達成まであと1歩（2点）	さらなる努力を（1点）
プレゼンの態度	終始にこやかな好感の持てる態度である。	にこやかに話そうと努力していて好感がもてる。	できるだけにこやかに話そうと努力をしているのはわかる。	にこやかに話そうという努力があまり見られなかった。
アイコンタクト	聴衆に語りかけるべき内容のところでは、きちんとカメラ目線で話すことができた。	聴衆に語りかけるべき内容のところでは、資料やメモを見ないように、努力をしていた。	聴衆に語りかけるべき内容のところでも、資料やメモを見ていることが多かった。	だいたいにおいて、資料やメモを見ており、「聴衆に語りかける」ことができていなかった。
話していることばの音声(x3)	音声はとても明瞭で、伝えたい内容がよくわかり、モデル音声を聞いて十分に練習したことがよくわかる。	音声はだいたい明瞭で、伝えたい内容もだいたいわかった。モデル音声を聞いて練習した成果が見られる。	ところどころ音声不明瞭で、何を言いたいかわからないところがある。	音声に不明瞭なところが、多く、何を言いたいかわからないところが多い。
表現の豊かさ(x2)	既習の項目を十分にまた工夫して効果的に使い、学習内容をよく消化していることがわかる豊かな言語表現である。	既習の項目を十分に使い、学習の成果がわかる豊かな言語表現である。	既習の項目をできるだけ使い、言語表現を豊かにすることを目指し、あるていど成功している。	既習の項目を活用しようとする意欲があまり見られない。
個人化(x2)	事実を伝えるのみでなく、自分の感想・印象・願望・経験などを交えたコメントが随所に挟まれ、聞いていて楽しい個性的な内容である。	自分の感想・印象・願望・経験などを交えたコメントがところどころに挿入され、個性的な内容になっている。	自分の感想・印象・願望・経験などを交えたコメントを述べ、個性的な内容にしようとしている。	自分の感想・印象・願望・経験などを交えたコメントをしようという意欲に乏しい。
説明のわかりやすさ	いつどこで何をすることがすべて明確であるうえに、説明をはっきり伝えようという配慮が感じられた。	だいたいにおいて、いつどこで何をすることがわかりやすい。	いつどこで何をすることがわかりにくいところがあった。	全体に、いつどこで何をすることがわかりにくい。
プランの内容的側面(x2)	楽しく充実した半日になりそう。日本に慣れていない人への配慮も随所に感じられる。	楽しい半日になりそう。日本に慣れていない人への配慮もところどころに感じられる。	楽しいツアーにしようとする努力が見られる。日本に慣れていない人に配慮しようとする努力も見られた。	楽しいツアーにしようとする努力が見られない。日本に慣れていない人への配慮も感じられない。
視覚資料(x2)	イラストや写真、色彩による強調なども豊富で、デザインもよく練られており、見ていて楽しく、情報量も豊かである。	イラストや写真、色彩による強調などもあり、デザインにも配慮があり、見て楽しく、情報も得られる。	イラストや写真なども使おうと努力し、デザインにも配慮し、情報量を多くしようとする努力が見られる。	イラストや写真などを使おうとする努力、デザインに対する配慮などが見られず、情報量を多くしようとする工夫が見られない。

ループリックのサンプル(6/6) / パフォーマンス課題：設計と評価（山崎, 2019.6.23）

※ 以上のループリックはすべて下記からの転載です。

「ループリックの砂場」 <http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~ymzknk/rubric/>

ループリックの砂場

